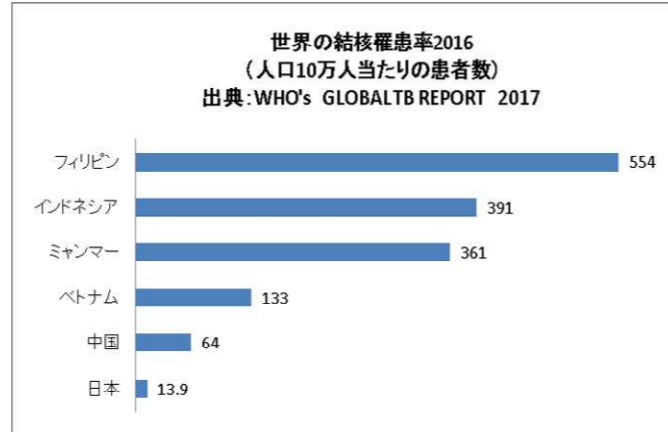


外国出生者の結核患者が増えています！

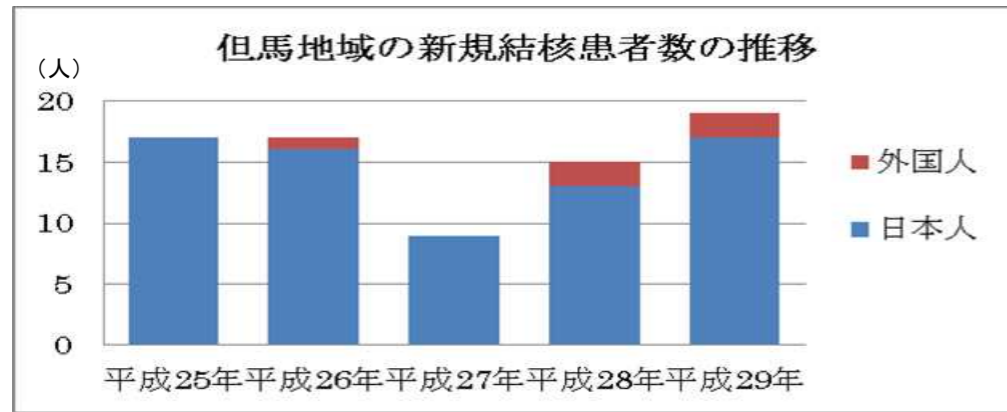
日本では・・・

平成28年の新規登録結核患者数は、約17,000人です。全体では年々減少傾向ですが、90歳以上の高齢者層と15歳から29歳の若年層は増加しています。

また、**外国出生患者数は年々増加**しており、20歳代では、57.7%を占めています。出生国は、フィリピン、中国、ベトナム、ネパール、インドネシア、ミャンマーの6か国で全体の8割を占めています。

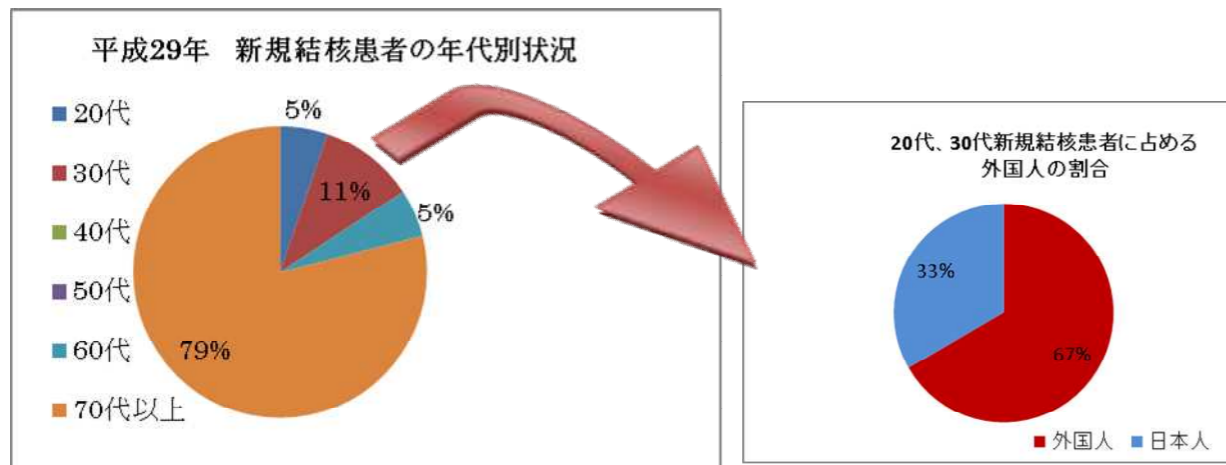


但馬地域では・・・



平成29年の新規登録結核患者数は19人、そのうち、70才以上の高齢者が78.9%を占めています。

また、近年の外国出生患者数は、平成26年に1人、28年に2人、29年に2人となっています。



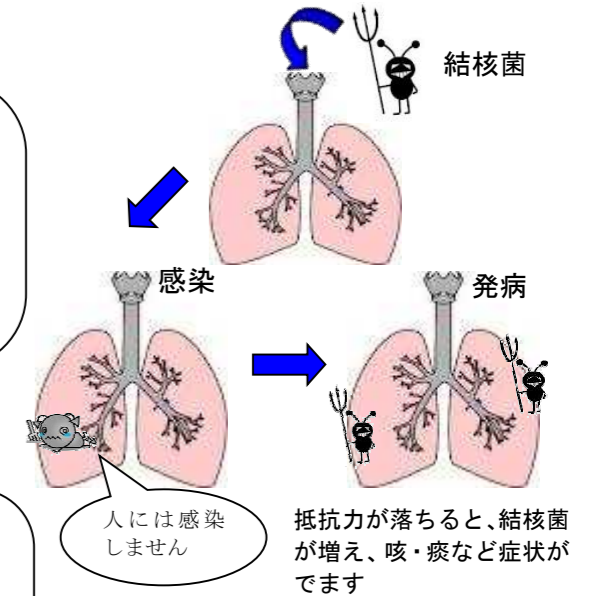
結核ってどんな病気？

結核とは？

結核菌を体内に吸い込むことで起こる感染症です。ただし、結核菌に感染しても、必ず発病するわけではありません。感染した人の約7割は生涯発病することはありません。比較的すぐに発病する人もいれば、感染してから数年後に発病する場合があります。

どのようにして感染するの？

結核患者さんの咳等で結核菌が空気中に飛び散り、空気中の結核菌が、周りの人の鼻や口から体内に侵入することで感染します。人に感染させるおそれのあるのは、咳や痰に結核菌が含まれている場合であり、痰などに結核菌がない場合、人には感染しません。



どんな症状が出るの？

感染しただけでは症状は出ません。結核の初期症状ははっきりしませんが、**2週間以上、咳・痰・発熱・倦怠感・食欲不振などが続く場合は早めに医療機関を受診**しましょう。

早く見つけるためにはどうしたらいいの？

長引く咳は要注意！
風邪が長引いたような状態で、咳や痰が続くときは早めに医療機関を受診し、**結核の検査(胸部レントゲン、痰の検査)**を受けましょう。また、雇用時や定期の健康診断(胸部レントゲン検査)を必ず受けて下さい。結核を早く見つけることができれば、周りの人へ感染させる可能性も低くなり、通院で治すことができます。



結核は治るの？

結核は、薬をきちんと服用することで**治る病気**です。治療は3~4種類の薬を6~9か月間服用します。早い段階で見つければ通院で治療することができます。痰などに結核菌が見つかった時は専用の医療機関で入院が必要です。結核の治療は、薬を正しく服用することが重要なポイントになります。

事業主（受入れ側）の対応のポイント

- 入国時や受入れ時の健診で健康状態を確認しましょう。（胸部レントゲン検査の結果を確認しましょう！）
- 年1回の定期健診は必ず受けるように勧めましょう。健診で要精密検査や再検査等の判定であれば、早めに医療機関を受診するよう積極的にすすめ、その受診結果を把握しておきましょう。また、健診を受けていない人には、何らかの形で、健康状態を確認できるように努めましょう。
- 睡眠や食事のバランスなどに気をつけて、日常生活が健康に過ごせるように配慮しましょう。
- 咳が続くなどの自覚症状があるときには、早めに医療機関を受診し、結核の検査（胸部レントゲン検査、痰の検査）を受けるように勧めましょう。

外国人の方も、周りの方も、元気に仕事を続けていくために、事業主（受入れ側）が結核を正しく理解し、見守ってあげてください。



※ さらに結核の詳しい情報については、結核研究所 ホームページへ。
<http://www.jata.or.jp/>

<但馬での結核に関する相談窓口>

結核の相談は、お気軽に管轄の健康福祉事務所にご連絡下さい。

	豊岡健康福祉事務所（豊岡市・美方郡）	朝来健康福祉事務所（養父市・朝来市）
連絡先	豊岡健康福祉事務所 健康管理課 〒668-0025 豊岡市幸町 7-11 TEL 0796-26-3660 FAX 0796-24-4410	朝来健康福祉事務所 地域保健課 〒669-5202 朝来市和田山町東谷 213-96 TEL 079-672-6870 FAX 079-672-5992

外国人を受け入れている 事業所の皆様へ

～結核の予防と早期発見のために～

結核高まん延国*（以下のとおり）から
来日した人には、既に結核に感染し
ている人がいます

慣れない環境・仕事により免疫力
が低下すると、結核を発病する可
能性があります

事業主（受入れ側）の皆さまの
ご理解とご協力をお願いします

どちらの国から
来られていますか？

【*結核の推計罹患率が高く人口が多い国 上位30か国】

南アフリカ共和国、レソト、フィリピン、モザンビーク、北朝鮮、
ナミビア、パプアニューギニア、中央アフリカ共和国、インドネシア、
コンゴ共和国、ザンビア、アンゴラ、ミャンマー、ケニア、カンボジア、
コンゴ民主共和国、リベリア、シエラレオネ、タンザニア、
パキスタン、バングラデシュ、ナイジェリア、インド、ジンバブエ、
エチオピア、タイ、ベトナム、ロシア、中国、ブラジル

（出典：GLOBAL TUBERCULOSIS REPORT 2017）

